

平成31年4月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年9月13日

上場会社名 MICS化学株式会社
 コード番号 7899 URL <http://www.c-mics.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大塚 茂樹
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 原 正常

TEL 0561-39-1211

四半期報告書提出予定日 平成30年9月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年4月期第1四半期の連結業績(平成30年5月1日～平成30年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年4月期第1四半期	608	1.1	12	52.8	14	50.1	5	73.3
30年4月期第1四半期	602	0.9	27		28	396.7	18	911.7

(注) 包括利益 31年4月期第1四半期 4百万円 (76.6%) 30年4月期第1四半期 18百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年4月期第1四半期	0.96	
30年4月期第1四半期	3.60	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年4月期第1四半期	3,766	3,177	84.4	606.45
30年4月期	3,826	3,200	83.6	610.85

(参考) 自己資本 31年4月期第1四半期 3,177百万円 30年4月期 3,200百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年4月期		5.00		5.00	10.00
31年4月期					
31年4月期(予想)		5.00		5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年4月期の連結業績予想(平成30年5月1日～平成31年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,298	3.7	38	7.8	39	3.8	27	0.8	5.15
通期	2,637	5.0	97	5.2	103	3.4	72	1.9	13.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年4月期1Q	5,850,000 株	30年4月期	5,850,000 株
期末自己株式数	31年4月期1Q	610,606 株	30年4月期	610,606 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年4月期1Q	5,239,394 株	30年4月期1Q	5,239,394 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の緩やかな回復基調が続いているものの、米国の通商政策、中国や新興国の景気減速感、原油価格の更なる上昇が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続いています。

このような状況のなか、当社グループは、新規案件面談及びユーザー訪問活動により新規案件の発掘に注力してまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は6億8百万円（前年同四半期比1.1%増）となりました。

利益につきましては、全社上げてのコストダウン活動を行ないましたが、原油・ナフサ市況が前年に比べて上昇したことから、営業利益が12百万円（前年同四半期比52.8%減）となりました。

また、受取配当金等を加えた経常利益は14百万円（前年同四半期比50.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5百万円（前年同四半期比73.3%減）となりました。

用途別の売上高につきましては、食品分野では惣菜、農産分野は増加となりましたが、水産分野及び畜産分野のリピート売上が減少しました。その結果、売上高は3億48百万円（前年同四半期比1.0%減）となりました。

非食品分野では、機械、産業分野の増加により、売上高は1億43百万円（前年同四半期比11.9%増）でした。

商品等につきましては、突き刺し強度の高いフィルム（SPパック）の減少により1億15百万円（前年同四半期比4.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は25億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ35百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が3億26百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が38百万円、有価証券が3億円減少したこと等によるものであります。

固定資産は12億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円減少いたしました。これは主に建物及び構築物が5百万円、機械装置及び運搬具が8百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、37億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ60百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は5億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ36百万円減少いたしました。これは主に賞与引当金が10百万円増加したものの、その他が39百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は32百万円となり、前連結会計年度末に比べ0百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は、5億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ37百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は31億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ23百万円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益5百万円、剰余金の配当26百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は84.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年6月14日の「平成30年4月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,342,244	1,668,804
受取手形及び売掛金	621,993	583,737
電子記録債権	123,696	99,583
有価証券	300,196	—
商品及び製品	90,429	83,640
仕掛品	31,667	36,217
原材料及び貯蔵品	40,287	47,647
その他	19,281	15,028
貸倒引当金	△2,002	△1,948
流動資産合計	2,567,796	2,532,711
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	314,480	309,061
機械装置及び運搬具(純額)	211,542	202,673
土地	634,701	634,701
その他(純額)	29,213	27,627
有形固定資産合計	1,189,939	1,174,064
無形固定資産	727	635
投資その他の資産		
投資有価証券	35,079	34,337
その他	33,662	25,183
貸倒引当金	△457	△358
投資その他の資産合計	68,284	59,161
固定資産合計	1,258,951	1,233,861
資産合計	3,826,747	3,766,573

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	417,686	414,561
短期借入金	20,000	20,000
未払法人税等	10,386	5,475
賞与引当金	—	10,373
その他	145,832	106,550
流動負債合計	593,905	556,960
固定負債		
役員退職慰労引当金	11,642	12,435
退職給付に係る負債	728	640
資産除去債務	10,500	10,500
その他	9,480	8,604
固定負債合計	32,351	32,181
負債合計	626,257	589,141
純資産の部		
株主資本		
資本金	774,000	774,000
資本剰余金	1,150,310	1,150,310
利益剰余金	1,924,493	1,902,177
自己株式	△263,394	△263,394
株主資本合計	3,585,409	3,563,093
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,613	1,871
土地再評価差額金	△387,533	△387,533
その他の包括利益累計額合計	△384,919	△385,661
純資産合計	3,200,489	3,177,431
負債純資産合計	3,826,747	3,766,573

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年5月1日 至平成29年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年5月1日 至平成30年7月31日)
売上高	602,120	608,830
売上原価	395,377	422,622
売上総利益	206,742	186,207
販売費及び一般管理費	179,229	173,216
営業利益	27,513	12,990
営業外収益		
受取利息	538	267
受取配当金	628	679
受取補償金	175	789
その他	656	175
営業外収益合計	1,998	1,912
営業外費用		
支払利息	136	64
固定資産除却損	0	—
売上割引	390	387
営業外費用合計	526	452
経常利益	28,984	14,450
税金等調整前四半期純利益	28,984	14,450
法人税、住民税及び事業税	2,470	2,470
法人税等調整額	7,647	6,940
法人税等合計	10,117	9,410
四半期純利益	18,867	5,040
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,867	5,040

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年5月1日 至 平成29年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年5月1日 至 平成30年7月31日)
四半期純利益	18,867	5,040
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△535	△741
その他の包括利益合計	△535	△741
四半期包括利益	18,331	4,298
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,331	4,298

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

当社グループは、プラスチックフィルム製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。